



## 生徒

- 夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒
- 全国母子寡婦福祉団体協議会（以下、全母子協）加盟団体の会員及び入会を希望する方の子ども（生徒）
- 会員登録している団体、及び入会を希望する団体代表者の推薦を受けることができる生徒  
（福島県、高知県は全母子協にて会員登録可能）

※以下の場合は申請（応募）の対象になりません。

- ・1人あたりの収入平均額が90万円以上の場合  
（「申請書の記入要領」参照）
- ・2018年度の学校出席率が80%未満の場合  
（ケガ、病気など正当な理由がある場合を除く）
- ・兄弟姉妹による複数の申請があった場合の年少者  
（1世帯1名の申請）

必要書類：申請用紙などは全母子協ホームページ、または全母子協加盟団体に依頼して取得して下さい

※申請時に収入に関する証明書、個人調査書（在学証明書（高校1年生））等を提出していただきます。

※提出書類において記載事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。

応募締切：2019年4月26日（金）※必着

## 問い合わせ先

- 全国母子寡婦福祉団体協議会加盟団体  
（全国母子寡婦福祉団体協議会ホームページより居住地の団体をご確認ください。）

○ 一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局

TEL : 03-6718-4088 FAX : 03-6718-4087

e-mail : support@zenbo.org

■ 3月の予定 -----

◆ 「YELLながさき定期法律相談」

3月20日（水）13:00～16:00

《事前予約受付中》

※日程等合わない場合はご相談ください。

※遠方の方で来所相談が難しい方は、電話法律相談受付も  
行なっております。まずはご相談ください<(\_ \_)>

■ 編集後記 -----

◆ ホワイトデーの始まりとは

昨日3月14日はホワイトデーでしたが、著者調べによると  
ホワイトデーの発祥は日本だと言われています。

1978年に全国飴菓子工業組合が、「バレンタインデーのひと月あとの  
3月14日にキャンディーをお返しする日」と決めた事が由来の  
ようです。

なぜ「ホワイト」なのかについては、砂糖の白色、マシュマロの  
白色、純潔のシンボル色、爽やかな愛の色表現など諸説あります。  
日本で定着した理由は、日本人には何かをもらったら必ずお返し  
をするという文化がありますので、それが大きな要因の1つと  
あげられています。

韓国や台湾、中国の一部でもホワイトデーは定着しているよう  
ですが、欧米では2月14日バレンタインデーに男性からも意中  
の相手に贈物をするので、3月14日に改めてお返しをすることは  
ないそうです。

